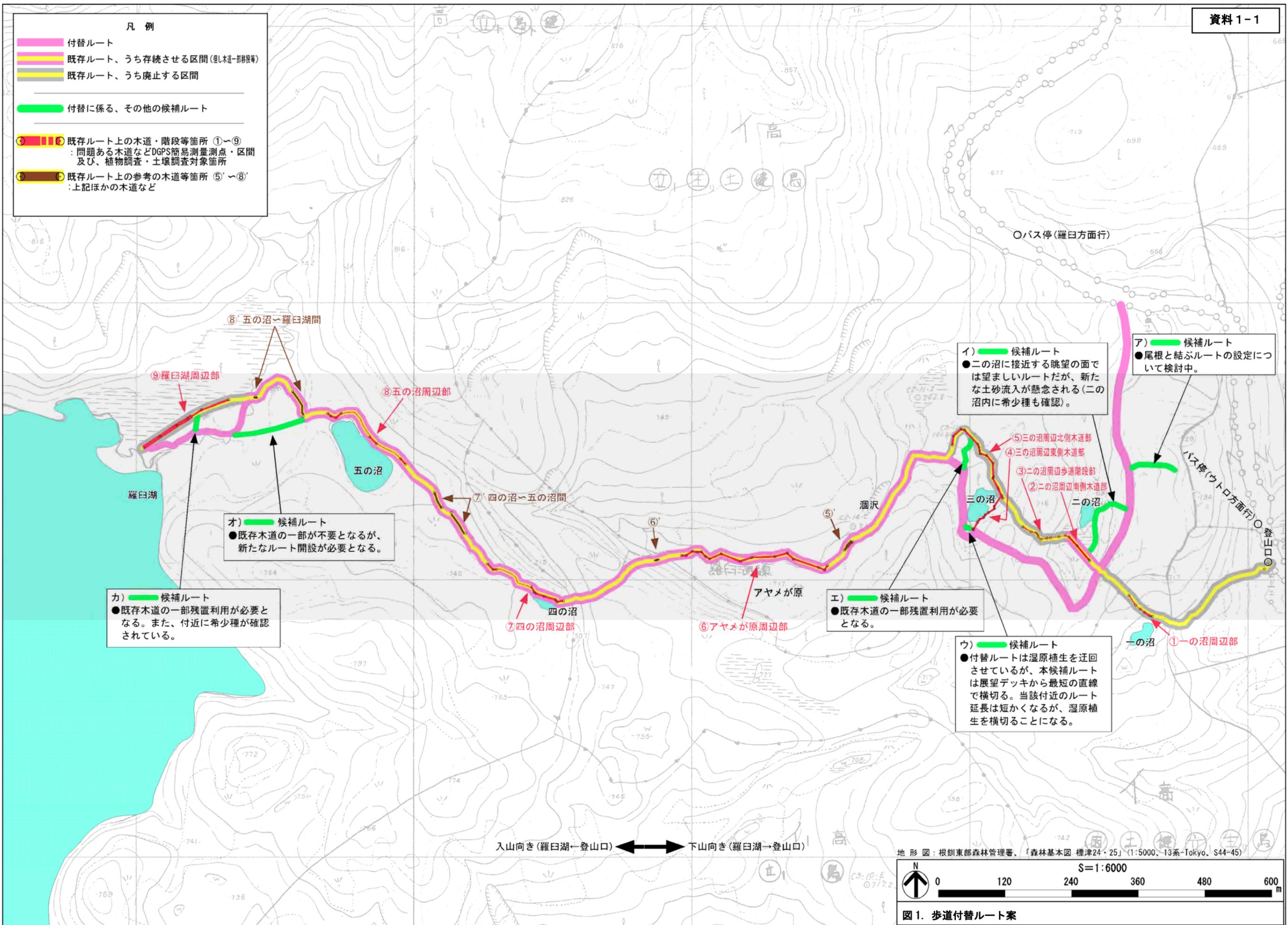


凡例

- 付替ルート
- 既存ルート、うち存続させる区間(①②③④⑤⑥⑦⑧⑨)
- 既存ルート、うち廃止する区間
- 付替に係る、その他の候補ルート
- ①②③④ 既存ルート上の木道・階段等箇所 ①～⑨  
: 問題ある木道などDGPS簡易測量測点・区間及び、植物調査・土壌調査対象箇所
- ⑤⑥⑦⑧ 既存ルート上の参考の木道等箇所 ⑤'～⑧'  
: 上記ほかの木道など



⑧ 五の沼～羅臼湖間

⑨ 羅臼湖周辺部

オ) 候補ルート  
● 既存木道の一部が不要となるが、新たなルート開設が必要となる。

カ) 候補ルート  
● 既存木道の一部残置利用が必要となる。また、付近に希少種が確認されている。

⑧ 五の沼周辺部

⑦ 四の沼～五の沼間

⑦ 四の沼周辺部

⑥ アヤメが原周辺部

エ) 候補ルート  
● 既存木道の一部残置利用が必要となる。

イ) 候補ルート  
● この沼に接近する眺望の面では望ましいルートだが、新たな土砂流入が懸念される(この沼内に希少種も確認)。

⑤ 三の沼周辺北側木道部  
④ 三の沼周辺東側木道部  
③ 三の沼周辺歩道階段部  
② 三の沼周辺南側木道部

ア) 候補ルート  
● 尾根と結ぶルートの設定について検討中。

ウ) 候補ルート  
● 付替ルートは湿原植生を迂回させているが、本候補ルートは展望デッキから最短の直線で横切る。当該付近のルート延長は短くなるが、湿原植生を横切ることになる。

① 一の沼周辺部

図1. 歩道付替ルート案